



HDBaseT 延長器

**DXW-2-S2**

---

取扱説明書 Ver.1.0.1

- この度は、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
- 本製品の性能を十分に引き出してご活用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。また、お読みになった後は、本製品近くの見やすい場所に保管してください。

Arvanics Corporation

# 本書をお読みいただく前に

- 製品に万一不具合がありましたら弊社営業所までご連絡ください。
- 本書の無断転載を禁じます。
- お客様がお持ちの製品のバージョンによっては、本書に記載される外観図を含む内容などが、一部異なる場合がありますのでご了承ください。
- 本書は改善のため、事前の予告なく変更することがあります。最新の取扱説明書と仕様書は、弊社のホームページからダウンロードすることができます。  
<http://www.arvanics.com>
- HDMI、HDMI ロゴおよび High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

# 安全上のご注意

製品をご使用前に必ずお読みください。

この取扱説明書には、お客様や他の人への危害や損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

- この「安全上のご注意」は、弊社製品全般についての内容です。  
そのため、お客様がお持ちの製品には該当しない内容が含まれる場合があります。
- 内容によっては、取扱説明書内で詳細に説明しているものもあります。

## 「警告」、「注意」、「記号」の意味

表示	表示の意味
 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

図記号	図記号の意味	記号例
 注意	この記号は、警告・注意を促すことを告げるものです。 図の中に具体的な注意内容が描かれています。	 感電注意
 禁止	この記号は、禁止行為であることを告げるものです。 図の中に具体的な禁止内容が描かれています。	 分解禁止
 指示	この記号は、行為を強要したり指示したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容が描かれています。	 プラグを抜く

## 警告

### ■重い製品を持ち上げるときは

 指示	<p>●持ち上げるときは2名以上で作業する</p> <p>製品を持ち上げるとき、膝を伸ばしたまま腰を曲げて持ち上げる動作は、腰への負担が非常に強く危険です。片足を少し前に出して膝を曲げ、腰を十分に降ろしてから、身体を製品に近づけて身体全体で持ち上げるようにしてください。</p> <p>一人での持ち上げは負傷を招く原因となります。</p>
---	---



# 警告

## ■設置・接続するときは

 <b>禁止</b>	<p>●<b>不安定な場所に置かない</b>          水平で安定したところに設置してください。本体が落下・転倒してけがの原因になります。</p> <p>●<b>振動のある場所に設置するときは固定する</b>          振動で本体が移動・転倒し、けがの原因になります。</p>
 <b>指示</b>	<p>●<b>据付工事は技術・技能を有する専門業者が行う</b>          技術・技能を有する専門業者が据え付けを行うことを前提に販売されているものです。据え付け・取り付けは、必ず工事専門業者または弊社営業部までお問い合わせください。火災・感電・けが・器物破損の原因になります。</p> <p>●<b>電源プラグは、コンセントから抜きやすいように設置する</b>          万一の異常・故障のときや、長時間使用しないときなどに役立ちます。</p> <p>●<b>電源プラグは指定電源電圧のコンセントに根元まで確実に差し込む</b>          差し込み方が悪いと、発熱により火災・感電の原因になります。傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使用しないでください。</p> <p>●<b>機器を接続するときは、電源プラグをコンセントから抜く</b>          機器をケーブルで接続するときは、長距離伝送接続なども含めて、関係するすべての機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。その後に、各機器の信号・制御ケーブルを接続し、各機器の電源プラグをコンセントに接続してください。          本体と他の機器との接地電位差により、火災・感電または機器の破損が発生する場合があります。</p>

## ■お使いのときは

 <b>禁止</b>	<p>●<b>異物をいれない</b>          通風孔などから金属類や紙などの燃えやすいものが内部に入った場合、火災・感電の原因になります。</p> <p>●<b>電源コード・ACアダプタは</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・傷つけたり、延長するなど加工したり、過熱したりしない</li> <li>・引っ張ったり、重いものを乗せたり、はさんだりしない</li> <li>・無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない</li> </ul> <p>そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。電源コード・ACアダプタが傷んだら、弊社営業部までお問い合わせください。</p>
 <b>分解禁止</b>	<p>●<b>修理・改造・分解はしない</b>          内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因になります。内部の点検・調整・修理は、弊社営業部までお問い合わせください。</p>
 <b>接触禁止</b>	<p>●<b>雷が鳴り出したら本体と、本体へ接続されたケーブル類には触れない</b>          感電の原因になります。</p>
 <b>指示</b>	<p>●<b>電源プラグの埃やゴミは拭き取る</b>          電源プラグの絶縁低下により、火災の原因になります。</p>

## ■もしものときは

 <b>プラグを抜く</b>	<p>●<b>煙が出ている、異音、異臭がするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く</b>          そのまま使用をすると、火災・感電の原因になります。</p> <p>●<b>落下などにより本体が破損したときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く</b>          そのまま使用すると、火災・感電・けがの原因となります。点検・修理については、弊社営業部までお問い合わせください。</p> <p>●<b>内部に水や異物が入ったら、すぐに電源プラグをコンセントから抜く</b>          そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。</p>
--	--



# 注意

## ■設置・接続するときは

 <b>禁止</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>温度の高い場所に置かない</b> 直射日光が当たる場所や温度の高い場所に置くと火災の原因になります。</li> <li>●<b>埃・油煙・湿気の多い場所に置かない</b> 埃の多い場所や、加湿器のそばに置くと、火災・感電の原因になります。</li> <li>●<b>通風孔をふさがない</b> 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因になります。</li> <li>●<b>本体の上に重いものを置かない</b> 倒れたり落ちたりしてけがの原因になります。</li> <li>●<b>コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない</b> タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因になります。</li> </ul>
 <b>ぬれ手禁止</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない</b> 感電の原因になります。</li> </ul>
 <b>指示</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>温度と湿度の使用・保存範囲を守る</b> 範囲を超えて使用を続けた場合、火災・感電の原因になります。</li> <li>●<b>海拔 2,000 m 以上の場所に設置しない</b> 部品の寿命などに影響を及ぼすおそれや、故障の原因になる場合があります。</li> <li>●<b>ラックへ設置するときは、上下に空冷のための隙間を空ける</b> EIA 相当のラックに設置してください。設置をするときは、上下に空冷のための隙間を空けるよう考慮してください。また本体を平均的に支えるため、市販の L 型サポートアングルとラック取付金具との併用をお勧めします。</li> <li>●<b>ゴム足を取り外した後に、ねじだけをねじ穴に挿入しない</b> ゴム足を取り外した後に、ねじだけをねじ穴に挿入することは絶対にお止めください。内部の電気回路や部品に接触し、故障の原因になります。再度ゴム足を取り付ける場合は、付属のゴム足とねじ以外は使用しないでください。</li> </ul>

## ■お使いのときは

 <b>禁止</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>付属の電源コード・AC アダプタ以外のものは使用しない</b></li> <li>●<b>付属の電源コード・AC アダプタは本製品専用のため、他の製品には使用しない</b> 不適合により、火災・感電の原因になります。</li> </ul>
 <b>プラグを抜く</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>長時間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く</b> 万一故障したとき、火災の原因になります。</li> <li>●<b>お手入れのときは、電源プラグ・AC アダプタをコンセントから抜く</b> 感電の原因になります。</li> </ul>
 <b>指示</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>冷却用のファンを使って内部の熱を放出しています</b> ファンが停止した場合は、電源を切り、弊社営業部までお問い合わせください。 ファンが停止した状態で使用を続けると、内部の温度が上昇し、故障・火災・感電の原因になります。</li> <li>●<b>定期的に清掃する</b> 通風孔や冷却用のファン付近に埃が付着すると、内部の温度が上昇し、故障の原因となりますので、こまめに清掃をしてください。 また、長年のご使用で内部に埃がたまると、故障・火災・感電の原因となることがありますので、定期的に内部の清掃を行うことをお勧めします。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部の清掃につきましては、弊社営業部までお問合せください。</li> </ul>

本製品は、CE マークおよび A-Tick(オーストラリア認証)の認証を受けた情報通信用装置です。



## 目次

1	同梱物の確認 .....	7
2	オプション製品 .....	7
3	製品概要 .....	8
3.1	特長 .....	8
3.2	ご使用上の注意 .....	8
4	各部の名称とはたらき .....	9
4.1	DXW-2（送信機）のフロントパネル・リアパネル .....	9
4.2	DXE-CAT-RX1（受信器）のフロントパネル・リアパネル .....	10
5	基本操作 .....	11
5.1	入力信号選択とアナログ音声エンベッド選択 .....	11
5.2	自動入力信号切換 .....	12
5.3	EDID .....	12
5.4	設定の初期化 .....	12
6	本機の制御 .....	12
6.1	RS-232C コマンド .....	12
6.2	RS-232C コマンド（使用例） .....	14
7	仕様 .....	15
7.1	HDMI コネクタ .....	15
7.2	VGA (D-sub 15pin) コネクタ .....	16
7.3	CAT 5e / 6 / 6a ケーブル .....	16
7.4	製品仕様 .....	17
8	正常に動作しないときは .....	19

## 1 同梱物の確認

以下の同梱物がすべてそろっているかご確認ください。

同梱物に不備がありましたら、お手数ですが弊社の本社営業部または各営業所までご連絡ください。

- |                          |     |
|--------------------------|-----|
| ・ DXW-2                  | 1 台 |
| ・ DXE-CAT-RX2            | 1 台 |
| ・ 2 Gang Decora ウォールプレート | 1 個 |
| ・ 24 V DC 専用電源アダプタ       | 1 個 |
| ・ DXE-CAT-E1 ウォールマウントイヤー | 2 個 |
| ・ 取扱説明書 (本書)             | 1 冊 |

## 2 オプション製品

以下のオプション製品は別売となっています。

各オプション製品の詳細については、お手数ですが弊社の本社営業部または各営業所までご連絡ください。

オプション	型番
IR エミッタ	CA0061-2
RS-232 ケーブルアダプタ	CA0052-F2T3R (D-sub9 ピンオス 2-TX 3-RX ストレート)
RS-232 ケーブルアダプタ	CA0052-F3T2R (D-sub9 ピンオス 3-TX 2-RX クロス)
RS-232 ケーブルアダプタ	CA0052-M2T3R (D-sub9 ピンメス 2-TX 3-RX ストレート)
RS-232 ケーブルアダプタ	CA0052-M3T2R (D-sub9 ピンメス 3-TX 2-RX クロス)
多連装収納ラック	DXE-CAT-RK3 ※最大 16 ユニットまでマウントできますが、使用温度を超えないよう注意してください。

## 3 製品概要

DXW-2-S2 はウォールプレート型送信器(DXW-2)と受信器(DXE-CAT-RX2)がセットになった HDBaseT 延長器です。HDMI またはアナログの入力信号を 4K@30 (4:4:4) / 4K@60 (4:2:0) で最大 100 m 伝送することができます。RS-232、IR の双方向伝送に対応しています。またアナログ音声入力信号は HDMI 出力信号にエンベッドされます。PoH に対応しており、送信器への電源供給は受信器から行います。

### 3.1 特長

以下は、本機の特長です。

- ・ HDMI / VGA 信号を最大 100 m 延長可能
- ・ HDCP1.4/2.2 (パススルー) 対応
- ・ アナログ音声エンベッド
- ・ IR 信号伝送
- ・ PoH (Power over HDBaseT) 片方向電源 (受信器から送信機に電源を供給)
- ・ 自動入力信号切換機能

### 3.2 ご使用上の注意

本機を使用いただく前に以下の注意事項を必ずご確認ください。

- 最大伝送距離は解像度、ケーブル性能、および施工状況によって異なります。解像度に応じた伝送距離については本機の仕様書をご確認ください。
- UTP ケーブル内でのワイヤ同士の干渉を減らすため、シールド加工を施した STP ケーブルを用いると、EMI (電磁妨害)の問題が改善されます。EMI (電磁妨害)の問題は、伝送距離が長くなるとより顕著に悪化します。
- 送信器の HDBaseT 出力 (RJ-45 コネクタ) に DXE シリーズ受信器以外の機器を接続しないでください。送信機、および接続機器の両方に損傷をきたす恐れがあります
- 周辺機器の電源を切らずに、本機の電源だけを OFF にしその後 ON (本機だけの再起動)にする、あるいは RS-232C ケーブルを挿抜する使い方はしないでください。前述のように使用すると、DXW-2 (送信器)と DXE-CAT-RX2 (受信器)の RS-232C ポートへ、数バイトの無効なコマンドを出力します。これにより、コマンドを受信する周辺機器の受信バッファに無効なコマンドがたまり、その後送られてくる最初のコマンドを認識することができなくなる可能性があります。この無効コマンドにより制御ができない場合は、通信を開始する最初のコマンドの前に、制御に影響のないコマンド(ダミーコマンド)を送ってください。
- 電源が挿入された状態で RC-232C のケーブルを挿抜すると故障の原因になる場合があります。
- DXW-2 は Decora サイズに対応しています。電工サイズには対応しておりませんのでご注意ください。Decora サイズのボックスをご利用の際も、ボックスによりサイズに若干の差異がございますので、念のため寸法をご確認ください。
- Decora の 2 個口ボックスをご利用の際は、仕様の寸法を確認の上でご利用ください。一部のボックスには入らない可能性があります。詳細は弊社営業部までお問い合わせください。

## 4 各部の名称とはたらき

### 4.1 DXW-2（送信機）のフロントパネル・リアパネル



フロントパネル左側	説明
ボタン	バックライト付きのボタン(赤、緑、青)、アナログのソース用。
DB15 VGA コネクタ	最大 1080p まで入力可。ブレイクアウトケーブルの使用により YPbPr、Video、コンポジットビデオ、S ビデオの入力も可能。
3.5mm TRS コネクタ	VGA ソースのオーディオを HDMI にエンベデッド。

フロントパネル右側	説明
ボタン	バックライト付きのボタン(赤、緑、青)、デジタルソース用。
HDMI コネクタ	HDMI、DVI ソース用。
3.5mm TRS コネクタ	DVI ソースのオーディオを HDMI にエンベデッドできます。
IR リモートウィンドウ	IR 信号(@38kHz) を受信し、DXE-CAT-RX1 に送信します。最大 12m 延長可能です。

リアパネル接続	説明
HDBaseT	CAT 5e / 6 / 6A ケーブルが使用可能です。CAT 6A シールドケーブルで最大 60m 延長可能です。ケーブル接続位置は右横側となります。浅い設置スペースでも接続可能です。
RS-232C	最大 115k ボーレートの RS-232C 機器接続可能。5V 線は DXB-8 (8 ボタンウォールプレート) の電源供給に利用できます。

## 4.2 DXE-CAT-RX2（受信器）のフロントパネル・リアパネル



フロントパネルのLED インジケータ	説明
IR Out	IR ポートから IR 信号を出力しているときには点滅します。
IR In	IR ポートから IR 信号を受信しているときには点滅します。
TX	RS-232 の送信状況を表します。点滅の速度と強さはボーレートによって異なります。
RX	RS-232 の受信状況を表します。点滅の速度と強さはボーレートによって異なります。
HDBT	送受信器が正常に接続されていれば点灯します。スリープモードになっているときは点滅します。
HDMI	HDCP があるときには点灯します。HDCP がないときには、LED は点滅します。
Power	電源が入力されると緑色に点灯します。
Status	ユニットが正常に作動しているときには点滅します。

フロントパネルのピンホール・ボタン	説明
Reset	ユニットをリセットするには、クリップのような細いものを使用してください。
Setup	DXE-CAT-RX2 では使うことができません。

リアパネルの接続端子	説明
24 V DC	15 W 24 VDC 電源コネクタです。送信器または受信器のいずれか一方に接続されていれば両方に電源を供給することができます。
IR	IR レシーバまたはエミッタのコネクタです。動作モードを自動的に検知します。
RS-232	RS-232 デバイスのコネクタです。最大ボーレートは 115k です。
HDBaseT	CAT 5e/6 ケーブルを接続してください。電氣的ノイズの多い環境で使用する場合シールド加工を施したケーブルの使用を推奨します。
HDMI	HDMI Type A 19 ピンを接続してください。
LAN1/LAN 2	10/100 LAN コネクタです。LAN1 は、PoE ハブからの PoE を使って送信器と受信器の両方に電源を供給することができます。

## 5 基本操作

### 5.1 入力信号選択とアナログ音声エンベッド選択

フロントパネルの 2 つの選択ボタン、RS-232C、または自動入力信号切換機能を使用して、VGA 入力信号と HDMI 入力信号を切替えることができます。入力信号が選択されると数秒以内にディスプレイ間で認証が完了します。認証が完了するまでの時間はディスプレイに依存しますが、約 3~5 秒となります。本機はスケールリング機能を内蔵していないため、入力信号は入力時の解像度のまま受信器に伝送され出力されます。

#### DVI 信号入力

本機は DVI 信号入力に対応しています。DVI コネクタを持つ接続機器との接続には DVI/HDMI 変換ケーブルを使用します。DVI 信号が入力された場合、本機の HDMI 入力コネクタで DVI 信号を自動的に検知します。本機の HDMI 入力コネクタ下部のアナログ音声入力コネクタにアナログ音声信号が入力されている場合、HDMI 入力コネクタ上部の選択ボタンを 2 秒程度押すことで、アナログ音声信号が DVI/HDMI 音声にエンベッドされ、アナログ音声エンベッドを解除する場合は同じく 2 秒程度選択ボタンを押します。アナログ音声エンベッド設定の状態は選択ボタンの LED の色で確認ができ、アナログ音声が入力されている場合、LED がシアン色となります。

#### YPbPr 信号入力

本機は YpBPr 信号入力に対応しています。BNC コネクタを持つ接続機器との接続には VGA/BNC 変換ケーブルを使用します。YpBPr 信号が VGA 入力コネクタに入力された場合、信号を YPbPr 信号に固定して受信器へ伝送し HDMI 出力コネクタから出力します。YPbPr 信号が入力されている場合は、自動入力信号切換機能は有効になりません。自動入力信号切換機能は VGA 信号と HDMI 信号との間のみで動作します。

## 5.2 自動入力信号切換

本機は自動入力信号切換機能を搭載しています。入力側接続機器からのホットプラグで入力信号を検知し、HDMI もしくはVGA 入力コネクタ間で最後の入力が検知された方の入力信号に入力信号選択を切り換えます。本機の工場出荷時設定は本機能が有効化されていますが、RS-232C のコマンド経由で無効化が可能です。有効・無効設定は本体に保存されます。

## 5.3 EDID

HDMI 入力コネクタは受信器の HDMI 出力コネクタに接続されている機器の EDID を取得、使用します。VGA 入力コネクタは本機に内蔵されている EDID を使用します。

## 5.4 設定の初期化

本機の設定を工場出荷時設定に戻すには、HDMI および VGA コネクタ上部の選択ボタンの両方を同時に 5 秒間長押しします。両方の選択ボタンの LED がシアン色に変わることによって初期化の実行を確認できます

# 6 本機の制御

## 6.1 RS-232C コマンド

! - Command, - Query, ~ Response

<CR> = 0x0D Hex / 13 Decimal

本機の制御に使用される RS-232C コマンドでは制御コマンドの先頭に必ず「20」を付けて送信します。

「20」は送信機の固定アドレスとなっており、固定アドレスがない場合、送信機は受信した RS-232C コマンドを受信器へ伝送（スルー）します。送信機の制御・設定を行う場合は「20」を送信コマンドの先頭に必ず付与してください。

コマンド	記号列の書式	情報
ボーレート設定	!20BRy,a,b<CR>	y=ポート番号=1 または 2(1: HDBaseT, 2: 背面ポート) a=ボーレート =2400,4800,9600,19200,38200,57600,115200 b=bits,parity,stop=8N1,8E1,8O1 出荷時設定: 9600 8N1
LED ボタン設定	!20Bly,z1,z2<CR>	y=1-2(1:VGA, 2:HDMI) z1=解放 LED 色(R,G,B,N)(R=赤,G=緑,B=青,N=無) z2=押下 LED 色(R,G,B,N)(R=赤,G=緑,B=青,N=無) 出荷時設定: 解放→無 押下→青
入力切換	!20BPx<CR>	X=1-2(1:VGA, 2:HDMI) 初期設定は HDMI
自動入力切換モード	!20ASx<CR>	X=1(入)または 0(切) 初期設定は有効化

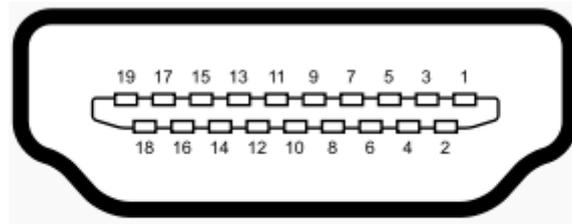
USB 長さ	!20ULx<CR>	X=1-3 1=< 60m 2=60-67m 3=67-80m 67m 以上の場合はケーブル 6A 以上のものが必要
HDMI 入力 HDCP 無効化 (v1.21 以上)	!20DHx<CR>	X=0(通常)または 1(HDCP 入力無効化)
ボタン無効化 (v1.21 以上)	!20NPx<CR>	X=0(通常)または 1(ボタン押し無効化)
ボタン出力設定	!20PSp,b,z<CR>	p = serial port 1 or 2 b = button number 1 or 2 z = URL encoded serial string  !20PS1,2,Hello World<CR>とすると、DXW-2のHDMIボタンを押した際にシリアルポート1から「Hello World」というコマンドが出力されます。具体的なコマンドを入力しなかった場合は、DXW-2のボタンを押しても本体からコマンドが出力されなくなります。
ケーブル非接続タイマー	!20CSp,d,z<CR>	
ポーレート問い合わせ	?20BRx<CR>	レスポンス:20BR x,b,dps<CR> X=ポート番号 1 または 2 (1:Far Side Over HDBT, 2: ローカルポート)
フォームウェアバージョン問い合わせ	?20FM<CR>	
ボタン状況問合せ	?20BP<CR>	
ボタン LED 問合せ	?20BLy<CR>	y=1-2(1:VGA, 2:HDMI)
オートセンスモード問合せ	?20AS<CR>	
AWV モード問合せ	?20AW<CR>	
USB 長さ問合せ	?20UL<CR>	
HDMI 入力 HDCP 無効化 問合せ	?20DH<CR>	
ボタン押下無効化問合せ	?20NP<CR>	
ボタン押し Serial String 問合せ	?20PSp,b<CR>	
ケーブル切断タイマー String 問合せ	?20CSp<CR>	

## 6.2 RS-232C コマンド（使用例）

例	String 例	反応例
ボーレート設定コマンド	ポート 1 のボーレートを 96008N1 に設定 !20BR1,9600,8N1<CR>	~20BR1,9600,8N1<CR>
LED ボタン設定	ボタン 1 を解放すると緑に、押すと青になる よう設定する !20BL1,G,B<CR>	~20BL1,G,B<CR>
ボタン押し	ボタン 2 をトリガーする(HDMI) !20BP2<CR>	~20BP2<CR>
オートセンスモード	オートセンスを起動する !20AS1<CR>	~20AS1<CR>
AMV™モード	AMV モードを切る !20AW0<CR>	~20AW0<CR>
ファームウェア更新問合せ	ファームウェア更新問合せ ?20FM<CR>	~20FM-2.1<CR>
ボタン状況問合せ	ボタン状況問合せ ?20BP<CR>	例)ボタン 2(HDMI)が選定され ている ~20BP2<CR>
ボタン LED 問合せ	ボタン 1 押しの LED 状況問合せ ?20BL1<CR>	~20BL1,G,R<CR>
オートセンス問合せ	オートセンス状況問合せ ?20AS<CR>	~20AS0<CR>
AMV™モード問合せ	AMV™モード状況問合せ ?20AW<CR>	~20AW0<CR>

## 7 仕様

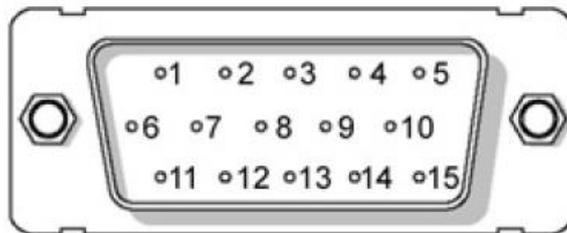
### 7.1 HDMI コネクタ



タイプAコネクタピン配列

ピン	信号	ピン	信号
1	TMDS データ2+	2	TMDS データ2シールド
3	TMDS データ2-	4	TMDS データ1+
5	TMDS データ1シールド	6	TMDS データ1-
7	TMDS データ0+	8	TMDS データ0シールド
9	TMDS データ0-	10	TMDS クロック+
11	TMDS クロックシールド	12	TMDS クロック-
13	CEC	14	予約(非結線) /Utility(1.4~)
15	SCL	16	SDA
17	DDC/CECグラウンド	18	+5V電源
19	ホットプラグ検出		

## 7.2 VGA (D-sub 15pin) コネクタ



ピン	信号	ピン	信号
1	赤 (Pr)	9	5 V
2	緑 (Y,S-Video C)	10	SYNC グラウンド
3	青 (Pb)	11	NC
4	コンポジット (S-Video Y)	12	SDA
5	グラウンド	13	水平同期信号
6	グラウンド	14	水平同期信号
7	グラウンド	15	SCL
8	グラウンド		

## 7.3 CAT 5e / 6 / 6a ケーブル

10baseT/100base TX用結線

Pin	終端結線		ピンポジション図
	T568A	T568B	
1	白緑ストライプ	白橙ストライプ	
2	緑単色	橙単色	
3	白橙ストライプ	白緑ストライプ	
4	青単色	青単色	
5	白青ストライプ	白青ストライプ	
6	橙単色	緑単色	
7	白茶ストライプ	白茶ストライプ	
8	茶単色	茶単色	

## 7.4 製品仕様

項目		DXW-2 (送信器)	DXE-CAT-RX2 (受信器)
映像音声入力	HDMI	1 系統	-
		HDMI / DVI 1.0 TMDS シングルリンク、HDCP 1.4 / 2.2	
		TMDS クロック: 最大 300 MHz、TMDS データレート: 最大 9 Gbps	
		Deep Color (注 1)	
		640x480@60 ~ 1920x1200@60	
		480i、576i ~ 3840x2160@24 / 25 / 30 (4:4:4)、3840x2160@50 / 59.94 / 60 (4:2:0)	
	色深度: 24、30、36 bits		
	リニア PCM: 最大 8 チャンネル		
	サンプリング周波数: 32、44.1、48、88.2、96、192 kHz		
	コネクタ: HDMI Type A (19 ピン)		
	最大距離: 5 m		
	HDBaseT	-	1 系統
HDBaseT HDCP 1.4 / 2.2			
Deep Color (注 1)			
640x480@60 ~ 1920x1200@60			
480i、576i ~ 3840x2160@24 / 25 / 30 (4:4:4)、3840x2160@50 / 59.94 / 60 (4:2:0)			
色深度: 24、30、36 bits			
リニア PCM: 最大 8 チャンネル			
サンプリング周波数: 32、44.1、48、88.2、96、192 kHz			
IR			
コネクタ: RJ-45			
ケーブル: Cat5e UTP / STP、Cat6 UTP / STP、Cat6a UTP / STP ケーブル (T568A / T568B のストレート結線)			
最大距離: 100 m			
VGA	1 系統	-	
	コンポジットビデオ、アナログ RGB、アナログ YPbPr		
	コネクタ: D-Sub (19 ピン)		
アナログ音声	2 系統	-	
	ステレオ L/R、アンバランス		
	コネクタ:ステレオミニジャック		
映像音声出力	HDMI	-	1 系統
		HDMI / DVI 1.0 TMDS シングルリンク、HDCP 1.4 / 2.2	
		TMDS クロック: 最大 300 MHz、TMDS データレート: 最大 9 Gbps	
		Deep Color (注 1)	
		640x480@60 ~ 1920x1200@60	
		480i、576i ~ 3840x2160@24 / 25 / 30 (4:4:4)、3840x2160@50 / 59.94 / 60 (4:2:0)	
	色深度: 24、30、36 bits		
	リニア PCM: 最大 8 チャンネル		
	サンプリング周波数: 32、44.1、48、88.2、96、192 kHz		
	コネクタ: HDMI Type A (19 ピン)		
	最大距離: 5 m		
	HDBaseT	1 系統	-
HDBaseT HDCP 1.4 / 2.2			
Deep Color (注 1)			
640x480@60 ~ 1920x1200@60			
480i、576i ~ 3840x2160@24 / 25 / 30 (4:4:4)、3840x2160@50 / 59.94 / 60 (4:2:0)			
色深度: 24、30、36 bits			

## DXW-2-S2 取扱説明書

		色深度 : 24、30、36 bits	
		リニア PCM : 最大 8 チャンネル	
		サンプリング周波数 : 32、44.1、48、88.2、96、192 kHz	
		IR	
		コネクタ : RJ-45	
		ケーブル : Cat5e UTP / STP、Cat6 UTP / STP、Cat6a UTP / STP ケーブル (T568A / T568B のストレート結線)	
		最大距離 : 100 m	
制御	RS-232	1 系統 全二重 300 bps ~ 115 kbps、コネクタ : 3.5 mm TRS	
	IR	1 系統 38 kHz	1 系統 38 kHz、コネクタ : 3.5 mm TRS
その他仕様	電源	専用 AC アダプタ : AC ~ 100 V - 240 V ±10%、50 Hz / 60 Hz、24 V 0.625 A ※受信器側に接続をしてください。送信器へは受信器より PoH で電源供給します。	
	最大消費電力	約 6 W	約 7 W
	外形寸法	110 (W) × 95 (H) × 27 (D) mm (突起物含まず)	120 (W) × 28 (H) × 77 (D) mm (突起物含まず)
	質量	0.40 kg	0.40 kg
	温度	使用範囲 : 0 °C ~ +40 °C	保存範囲 : -20 °C ~ +60 °C
	湿度	使用範囲 : 20% ~ 90% (ただし結露なきこと)	保存範囲 : 20% ~ 90% (ただし結露なきこと)
付属品	AC アダプタ x 1、DXE-CAT-E1 ウォールマウントイヤーマウント x 2、2 Gang Decora ウォールプレート x 1		

(注 1) x.v.Color / 3D / HDR / ARC / HEC / CEC 非対応

(注 2) 上記製品仕様は DXW-2 と DXE-CAT-RX2 との接続時の仕様です。

## 8 正常に動作しないときは

本機が正常に動作しないときは、まず以下の点をご確認ください。

- ・ 本機および接続されている機器の電源は投入されていますか？
- ・ ケーブルは正しく接続されていますか？
- ・ ケーブルの接触不良はありませんか？
- ・ 機器に適合した正しいケーブルを使用していますか？
- ・ 接続している機器同士の信号規格は適合していますか？
- ・ シンク機器は正しく設定されていますか？
- ・ 機器の近くにノイズの原因となるようなものはありませんか？

本機に接続されている機器に原因がある場合もありますので、そちらの取扱説明書も参照しながらご確認ください。

こんなときは	ここを確認してください
映像が映らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電源プラグが、有効なコンセントに正しく接続されているかご確認ください。</li> <li>・ ソース機器の電源が入っているかをご確認ください。</li> <li>・ それぞれの終端のコネクタのピン配列が正しいかをご確認ください。電氣的ノイズの多い環境でご利用の場合、シールド加工の施された CAT ケーブルが必要となる場合があります。</li> </ul>
LED が点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 24V の電源が送信器もしくは受信器のどちらかに接続されていることを確認してください。</li> <li>・ LED への RS-232C コマンドが両方のボタンに対し無効の設定になっていないか確認してください。</li> </ul>
IR が機能しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受信機側で推奨エミッタを利用してください。DXW-2 内蔵の IR レシーバは 38KHz です。</li> </ul>
機器が動かない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受信器が電源を供給しているか確認してください。</li> <li>・ 送信器と受信器の双方に十分な電気が供給されていることを確認してください、消費電力の詳細については製品仕様を確認ください。</li> </ul>
信号が無いときに、ディスプレイがオンオフしない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ RS-232C のコマンドを使用し、AMW 機能を切ってください。信号が無い場合 640 x 480 の信号を出力するようになります。</li> </ul>
取扱説明書にある特定の機能が働かない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 最新のファームウェアバージョンになっていることを確認ください。</li> </ul>
720p または 1080p 信号がスクリーン上に大きすぎる(オーバースキャンされる)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ DXW-2 はスケーリングしません。ディスプレイの設定がオーバースキャンモードになっていないか確認してください。ディスプレイ側はビデオソースや PC ソースの違いを感知することができません。通常ディスプレイ側のメニュー上に、アスペクト比設定、PC / Video モードといった機能がありますのでチェックして下さい。</li> </ul> <p>注) VGA を直接ディスプレイ側と接続し、DXW-2 からの入力と比較するのは適切なテストではありません。DXW-2 は表示機の HDMI 入力経由で接続され、VGA では出力されないためです。</p>

---

DXW-2-S2 取扱説明書

Ver.1.0.1

発行日：2023年4月12日

---



株式会社アルバニクス

本 社 〒242-0021 神奈川県大和市中央 7-9-1  
TEL: (046) 259-6920  
FAX: (046) 259-6930  
E-mail: info@arvanics.com  
URL: <http://www.arvanics.com>